



墨中だより

令和6年3月22日(金)

3月号

墨田区立墨田中学校

- 卒業生の未来に幸あれ！ -

校長 杉浦 伸一

令和6年3月19日、墨田中学校の令和5年度第77回卒業式が行われました。昭和22年4月に開校した本校は、これまでに14,523名の卒業生を輩出しています。今回、新たに159名が巣立ちました。良い伝統を築いてくれた卒業生の未来に幸多いことを願っています。

- 校長式辞 -

式辞に先立ち、この度の能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、本日は本校第七七回卒業式を挙行するにあたり、3年ぶりに多数の御来賓の皆様方の御臨席を賜り、心より御礼申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対しまして多大な御支援、御協力を賜り、深く感謝申し上げます。



令和5年度 第77回墨田中学校卒業式

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。卒業生の皆さんは、小学5年生からコロナ禍となり、6年生でも充実した活動が行えず墨中生となりました。入学してもほぼ二年間は、様々な制約を受けながらの学校生活で運動会や墨田祭も2年生までは学年別で全校開催ができませんでした。3年間のブランクでコロナ禍前の学校の生活を知る生徒はいなくなり、教員も多くが入れ替わっていました。コロナ禍が去り、最高学年として全体を引っ張っていいのか、不安の中で3年生を迎えました。ところが、本年度、皆様もご覧いただきました通り、活気あふれる運動会、見事なハーモニーの合唱コンクール、感動の吹奏楽部、演劇部の演奏・演技、個性あふれる作品展など、皆さんは以前の墨中にとらわれることなく、新たな墨中の伝統を創ろうと自由な発想でリーダーシップを発揮しました。これまでの3年間は、この時のためにパワーを貯めていたのだと感じました。

保護者の皆様、この三年間お子様を支え続け、学校の教育活動に、ご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございました。コロナ禍に耐え、ピンチをチャンスに変え成長を遂げた卒業生が、こんにちの墨中をこれまでにないよい学校、選ばれる学校、誇れる学校に変えてくれました。ここに参加している2年生を中心に、あとに続く在校生へも皆さんをお手本に、新たな進化を遂げる筋道も残してくれました。この地域には、墨中地区育成委員会や学校運営連絡協議会など、学校と家庭、地域がそれぞれの情報を共有し学校を良くし、問題解決に向けて話し合えるコミュニティがあります。私が6年前、本校に着任した時、保護者会や授業参観に出席される保護者の人数の多さに驚き、学区域の小・中学校4校と地域が一体となっていく益踊りや町会の祭礼に多くの子どもたちが楽しく参加していることに、郷土愛を強く感じました。今、PTAのあり方が問われていますが、墨田中は、そうした心配の少ない地域だと感じています。本日もご臨席いただいております区議会議員の皆様の給食無償化、ICT環境の充実など、生徒・学校・教職員へのこれまでのご支援にも深く感謝しております。

人生百年時代、やり直しはいくらでもできます。むしろ、いろいろ経験、失敗した人の方が人の痛みが理解でき、真の強さが備わるものです。皆さんが将来、やりがいのある職業に就き、健

康で笑顔あふれる幸せな家庭・家族を築き、老後も健康で家族と楽しく過ごせる人生が送れるよう、学び続ける意欲をもって長い人生を楽しく歩いてほしいと思います。みなさんの三年後、十年後、二十年後を先生たちは楽しみにしています。

結びに、卒業生の可能性を信じ、熱心に、支援・指導し続けてくれた、学年の先生方を始め、本校の教職員、平林会長を始めとするPTA役員、保護者、地域の皆様方に敬意と感謝を申し上げ校長式辞といたします。

- 次年度どんな良い墨中を築いてくれるか楽しみです -

3月21日、1・2年生保護者会が行われました。次年度も、墨田中学校が更に進化・発展するために、AI学習ソフト導入や不登校対策など、様々な取り組みをして参ります。

- 保護者会校長あいさつ -

本日は、平日のお忙しい中、保護者会にご参加いただきありがとうございます。また、保護者の皆様方には、本年度1年間、本校の教育活動にご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。

先日の卒業式にも、PTA役員の皆様のご協力をいただき、すばらしい第77回の卒業式になりましたことをご報告させていただきます。約3年半のコロナ禍に耐え、ピンチをチャンスに変え生徒は本当によく頑張り成長を遂げました。

今年の4月の保護者会で、本年度は、コロナ禍が去って行くと同時に「自ら学び行動できる主体性のある生徒」を目標の一つに掲げましたが、本年度、皆様ご覧いただいただけでも、全校で行った活気あふれる運動会、見事なハーモニーの合唱コンクール、感動の吹奏楽部、演劇部の演奏・演技、個性あふれる作品展など、生徒は以前の墨中にとらわれることなく、自由な発想で新たな墨中の伝統を創ってくれました。全校生徒の意識が、やらされるのと自ら意欲をもってするのは、こんなにも効果に差がでるのかと改めて教えさせられました。教員は生徒にこの「やる気スイッチ」を自らONにするきっかけを創るのが重要だとも感じました。先日の朝礼で、生徒には、今年の皆さんは、私の期待する100点満点の墨中生で期待以上の120点と伝えました。最近の様々な行事を通して、2年生は、最上級生である3年生としての風格が、1年生は、新しく入学してくる新一年生にお手本を見せられる中堅学年の2年生としての準備がもう既に出来上がっていると思います。

まだまだ、墨田中は、140、160点と進化していくと生徒や先生方を見ていて期待してしまい今後が楽しみです。

4日後の修了式で、通知表が渡されます。担任の先生方は実によく、一人一人の頑張りや、活躍、よい点を見取って所見欄に評価してくれています。どうか、ご家庭で一緒にご覧いただき、親御さんからも「1年間よくがんばったね」と評価してあげてください。墨田中学校は、これからも、安心、安全で、生徒が楽しく学校に通える学校、また、これまで以上により学校、選ばれる学校、誇れる学校になるよう教職員一同一丸となって努力して参りますので、ご理解・ご協力をお願いします。

- 令和7年度から標準服が替わります -

70年以上の歴史ある本校の学生服・セーラー服ですが、昨今の厳しい暑さや寒さへの対応等に課題がありました。そこで、令和7年度より標準服を改定することになりました。

縫製業者3社にプレゼンテーションをしてもらい、PTAのみなさまや教職員の意見を参考にし、右の写真のようにブレザータイプの標準服に決定しました。ブレザーは濃いグレー、ネクタイには墨中カラーのオレンジラインが入っています。スラックスとスカートは同柄で、グレーとグリーンのチェックにこちらにも細いオレンジラインが入っています。夏服はこれから決定しますが、涼しく手入れのしやすいポロシャツを導入予定です。

